

せんれい
洗礼

みず
水

水にはどんな働きがあるか、つぎの空白に書いてください。

イエスさまは洗礼を受けられる

ヨハネが授けていた洗礼は、水で体を洗うことでした。水には、よごれたものを洗い流す役割があります。自分たちの罪を洗い流すために、ヨハネは洗礼を授けていました。

人びとは、もうすぐ世の終わりがきて、神のさばきがあると考えていましたから、たくさんの人びとが、神のさばきからのがれるために、ヨハネから洗礼を受けていました。

イエスさまも、ヨハネから洗礼を受けました。けれども、イエスさまが洗礼を受けたとき、聖霊が下つてきた伝えてきます。

この話を通して、教会で行っている洗礼が、ただ水で体を洗って、過去の罪をゆるしてもらうだけでなく、聖霊を受けて、あらたになることを意味しています。

洗礼が、ただ罪をゆるすだけの意味しかもっていないのなら、人は何回を洗礼を受ける必要がでてきます。実際に、イエスさまの時代に、洗礼をくりかえしおこなっていた人たちもいました。

でも、洗礼を受けることによって、罪がゆるされるだけでなく、聖霊を受けるのですから、神の導きに信頼して生きていけばよいのです。

洗礼を何度も受けるのではなく、一度だけ受けることによって、すでに神の恵みをもたらっています。神の恵みをもたらしているからといって、何もしなくていいということではありません。

洗礼によって受けた恵みを生かすためには、一人ひとりが、イエスさまと同じように生きることが求められています。

